

株式会社ジェイコム埼玉・東日本 東上・川越局

2022 年度放送番組審議会 議事録

<放送番組審議会委員>

・東上エリア委員

菊島 隆一 様 醍醐 一正 様 星野 信吾 様

堀江 肇 様 水野 美代子 様

・川越エリア委員

石島 一久 様 能瀬 さち子 様 林 成一 様

檜山 乃武 様 藤縄 喜朗 様 横田 等 様

(50音順)

※審議委員全11名様から書面による審議を頂きました。

2022 年度の放送番組審議会は、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、番組審議会委員と事業者との対面審での審議は実施せず、事業者側より放送番組審議会委員に対して書面をもって現状報告及び、J:COM チャンネルの取り組み、放送実績について報告を行い、審議委員より書面にて J:COM チャンネルに対して、意見・要望を頂戴致しました。

意見書の集約および回答について、「株式会社ジェイコム埼玉・東日本 東上・川越局」および、番組制作担当部署「JCOM 株式会社 映像制作第一部」により、意見の拝受および内容の検討・審議の上、ご回答させていただきます。

<回答者>

株式会社ジェイコム埼玉・東日本 東上・川越局

局長 柏倉 猛

地域プロデューサー 伊東 毅

地域プロデューサー 荻野 慎太郎

JCOM 株式会社 J:COM プロダクション本部 映像制作第一部

埼玉制作グループ リージョナルマネージャー 大橋 洋一

埼玉制作グループ 川越チーム拠点長 二宮 正季

番組制作について各委員様からの審議結果(東上エリア)

問1:レギュラー番組「LIVE ニュース(9月26日放送分)」をご覧になって、ご意見・ご感想・課題・改善案などお願いいたします。

(菊島 委員)

・「LIVE ニュース」については、富の川越いもの特集でしたが MC が実際に、いもを引き抜くなど、臨場感にあふれるものでした。このほか、いも製品の紹介などあり、ファミリーなどが行きたくなるような内容と感じました。

◇事業者からの回答ご説明

(拠点長 二宮)

LIVE ニュースでは生放送にこだわりライブ感を重視した演出を行っています
また視聴者が観て役に立つ、行きたくなるようなネタ選定を行っています

(醍醐 委員)

・地域のイベント情報が氾濫する中、あえて、地元の情報に注視することは大切なものと考えます。また、県内市町村のご当地キャラをキーパーソンとして、わが街の魅力や食べ物を紹介するなどしてみたいかがでしょうか。

◇事業者からの回答ご説明

(拠点長 二宮)

コミュニティチャンネルでは地元情報に焦点をあてて放送内容を考えております
ご当地キャラとのコラボレーションは他の放送回でも実施しており今後も継続して
取り組んでいきたいと思っております

(星野 委員)

・はやし園さんに特化したライブニュースに感じられた。このいも街道は、江戸時代川越城主柳澤吉保公の命により三富の開拓が行われ、植林を行い櫛並木(いも街道)や落ち葉を活用した循環型の自然農法が確立され今に至っている。櫛並木周辺には特色ある農法が存在しているので、その点も PR してもよかったのでは。

◇事業者からの回答ご説明

(拠点長 二宮)

今回の放送では「いも街道」の農園にフォーカスをあてましたが他の放送回では農法を紹介するなど様々なテーマでのネタ選定を実施しております

(堀江 委員)

・朝霞市の特産品がニンジンだとは知りませんでした。生産者の為に畑からの映像もほしいですね。リポーターさんのいちごを食べた後の顔があまいのかすっぱいのか表情が残念でした。

◇事業者からの回答ご説明

(拠点長 二宮)

様々な映像素材を使用できるように工夫して番組作りを進めてまいります。

リポーターの表情について感じ方は人それぞれ違うと思いますが貴重なご意見ありがとうございます

(水野 委員)

・コロナで中止されていたハーフマラソン大会が行なわれ、少しずつ平常にもどった事を感じました。地元のニュースが増えると良いですね！

◇事業者からの回答ご説明

(拠点長 二宮)

コミュニティチャンネルの使命として地元のニュースを積極的に取り上げる番組作りに努めてまいります

問2:「彩夏祭 生中継」をご覧になって、ご意見・ご感想・課題・解決案などお願いいたします。

(菊島 委員)

・「彩夏祭生中継」については、長時間に渡り、個々のチームの演舞を放映していただき、感謝を申し上げますとともに、市のアピールポイントを踏まえており、大変、好感が持てる内容でした。

◇事業者からの回答ご説明

(拠点長 二宮)

チームの演舞をしっかりと観て頂くためにシンプルな演出にしております

(醍醐 委員)

・1次審査に出場したチームダイジェストにより、チームカラーなど見定めることができ、見ごたえある中継でした。特に踊り子さんの熱気が伝わり観る人の心をくぎ付けにしたように思います。

◇事業者からの回答ご説明

(拠点長 二宮)

最終日ステージのライブ映像がメインの番組ですが、より多くのイベント参加者にご出演頂きたいという意図のもと1次審査の収録映像を紹介する構成となっております

(星野 委員)

・3年ぶりの彩夏祭を拝見して、撮影も的確にされていて見やすい。各チーム、個人表情もしっかり捉えていて良かった。アナウンスの声が舞台の音に消され、聞きにくい部分があった。

◇事業者からの回答ご説明

(拠点長 二宮)

アナウンスの声についてはステージの音を生かしているため難しい部分もございますがバランス調整については検討できればと思います

(水野 委員)

・彩夏祭、富士見市のよさこいなど、ジェイコムでの放送で生で見られる事は楽しいです。出演しているメンバーも喜びだと思えます。

◇事業者からの回答ご説明

(拠点長 二宮)

多くの方に地元のイベントを伝えられるように今後も番組制作・取材を実施してまいります

番組制作について各委員様からの審議結果(川越エリア)

問1:レギュラー番組「LIVE ニュース(11月22日放送分)」をご覧になって、ご意見・ご感想・課題・改善案などお願いいたします。

(石島 委員)

街からの情報発信は、視聴者に番組をより身近に感じるものとなっていると感じました。企画コーナーでは、地元の取り組みやイベントの紹介がなされていたが、マスクをしていることもあろうと思うが、聞き取りにくいやり取りがありました。また、番組の終焉、MC はマスクを外して、ゲストはマスクをしている状況でした。違和感がありました。

◇事業者からの回答ご説明

(拠点長 二宮)

マスクについてはコロナ禍という状況での弊社ガイドラインに沿った対応となりますので今後緩和されましたら双方マスクを付けないなど順次対応してまいります

(能瀬 委員)

- ① 外国人の観光や学生の見学の様子が映り川越らしさが出ていた。
 - ・これからの情報がより身近に感じる。
- ② ゲストが入ることでイベントの魅力が良く伝わる。
 - ・鶴ヶ島の話題なので鶴ヶ島市内から伝えた方がわかりやすかったと思う。
- ③ 生放送ならではのちょっとしたハプニングも馬場さんの巧みな言葉選びで良いリズムを生んでいる。

◇事業者からの回答ご説明

(拠点長 二宮)

LIVE ニュースでは街中からの情報発信も1つのコンセプトになっていますので放送拠点も人の流れが分かるところといった観点で選んでいます

(林 委員)

1. 笑顔と滑舌の良いキャスターに好感が持てる。
2. キャスターの立ち位置が通行人と近すぎて道行く人が目障りに感じることもある。可能であれば少し離れた場所が良いと思う。
3. 地域対抗プレゼンは、地域の特色が紹介されて良い。

◇事業者からの回答ご説明

(拠点長 二宮)

あえて通行人が見切れる場所で放送しておりますが他の放送回では実際のイベント会場に行
って放送するなど内容によっては場所を変えるなど柔軟な対応も行っております

(檜山 委員)

・馬場アナのよりそいながらの MC は、いつも好感が持てます。ご当地キャラの「つるゴン」は、
ちょっとやんちゃなキャラクターですね。子どもたちを何人か参加させて一緒にダンスを踊っ
たら、さらに楽しさが伝わったのではないのでしょうか。

◇事業者からの回答ご説明

(拠点長 二宮)

MC には緊張されることが多いゲストに対してフランクに接してもらい話を引き出すようにし
てもらっております

場所の広さにもよりますが他の放送回ではチアダンスチームから 10 人以上お呼びしてダンス
を披露していただいたこともございますので状況によって対応していきたいと思えます

(藤縄 委員)

・全体としてよい番組となっているとの感想を持ちました。ち～1グランプリは、地元鶴ヶ島目
線があるかも知れませんが、つるゴンのプレゼンが上手くて感心しました。やはりキャラクター
の選定は大切です。

- ① 県内きょうの天気は、もう少し地域を細かくできれば有難いと思えました。無理かもしれ
ませんが。
- ② 馬場さんの息(吸う息)の音が拾われていたのが気になりました。

◇事業者からの回答ご説明

(拠点長 二宮)

天気につきまして注意報や警報が出ている時などは細かく放送しております

MC のプレスについては気を付けたいと思えます

(横田 委員)

・スタジオを出ての収録は、いいですね！ライブ感が出てます。

◇事業者からの回答ご説明

(拠点長 二宮)

ライブ感を出すためにスタジオを飛び出して外から生放送でお届けしております

問2:「川越まつり 生中継」をご覧になって、ご意見・ご感想・課題・改善案などおねがしいた

します。

(石島 委員)

・川越まつりの様子が良く伝わるライブ映像となっていました。ゲストによる解説は、わかりやすく伝えられ良いと思いました。中継映像は曳っかわせなど動きのあるのが良いと思いました。が、動きの無い映像は、混んでいる様子が伝わるだけでひと工夫ほしかったと感じました。

◇事業者からの回答ご説明

(拠点長 二宮)

出来るだけ余計な演出を省いた構成のため混んでいる状況も含めてライブ映像としてお届けしております

映像の工夫についてはカメラ台数や中継回線の問題もございますので放送当日にライブで伝えられる状況であれば検討できるかと思えます

(能瀬 委員)

- ① 川越まつりの歴史、起源などがわかりやすい。
 - ・「コロナ中でも祭りの歴史は途切れなかった」との宮司の話はよかった。
 - ・中継番組は最終1日でよい。
- ② アナウンサーが川越まつりをあまり知らないのでは？松尾先生まかせにするのではなく「〇〇町〇〇の山車」と紹介した方がよい。
 - ・松尾先生の教育者ならではの街の子供達の話はよかった。
- ③ 臨場感はあったが映像が単調。特にはしご乗りの部分は長かった。

◇事業者からの回答ご説明

(拠点長 二宮)

今回は2日間放送致しましたが中継日数については検討できればと思えます

詳しい方をお招きして伺うという構成にしておりますのでMCにはあえて川越まつりを知らない多くの方たちと同じ立場で質問するというスタジオ展開に致しました

(林 委員)

1. 関係者でないと見られない例大祭、そして神幸祭と神事が解説付きで紹介され良かった。
2. 山車巡業の様子が松尾先生の説明付きで分かりやすくとても良かった。

◇事業者からの回答ご説明

(拠点長 二宮)

特別番組でしか観られない部分として神事などの映像を差し込みました

(檜山 委員)

・市制 100 周年と三年振りに開催された『川越まつり』の熱気をよく伝えていたと思います。29 台の山車が運行されたそうですね。例大祭についても紹介があり、そこでは祭りの前の厳かな神事の様子が映し出されており、「静と動」の対照がよく捉えられていたと思います。

◇事業者からの回答ご説明

(拠点長 二宮)

ライブ映像・収録 VTR・スタジオのバランスを考え祭りの魅力がより伝わるよう心がけました

(藤縄 委員)

・川越まつりは見慣れています。例大祭の様子や宵祭りのはしご乗り(日中実施は何度も見えています)は普段見られないのでよかったです。また、カメラワークがよくて臨場感が伝わりました。MC の仁科さんも臨機応変で感心しました。映像がタイムリーで事前の調整があったのでしょうか？ゲストの松尾さんの声が(語り口が)映像の邪魔にならなかったのもよかったですと思います。最後のしゃべりが長すぎましたが。初めての川越まつりを観る人は驚くでしょう。永久保存します。

◇事業者からの回答ご説明

(拠点長 二宮)

映像については事前の打ち合わせはなく、その場で臨機応変に対応致しました

(横田 委員)

山車の中継もいいですが、松尾先生の解説がいい味でていますね！

◇事業者からの回答ご説明

(拠点長 二宮)

多くの方からご指摘のように松尾先生の解説を生かすように MC はなるべく聞き役に徹するような番組進行を意図的にしてもらいました

以上